



Company presentation

インフィニオン テクノロジーズ
2026年2月



Driving decarbonization and digitalization. Together.

半導体は、現代のエネルギー問題の解決や、また、デジタルトランスフォーメーションの実現に欠かせないものです。

だからこそ、インフィニオンは脱炭素化とデジタル化の推進に積極的に取り組んでいます。

パワーシステムおよびIoT向け半導体の世界的リーダーとして、インフィニオンは、エコで効率的なエネルギー、クリーンで安全なモビリティ、スマートでセキュアなIoTのための革新的なソリューションを実現します。

インフィニオンは、暮らしをより便利に、安全に、エコにします。お客様やパートナーとともに。よりよい明日のために。

インフィニオンはパワーシステムおよびIoTの世界的リーダーです

世界的リーダー

車載用、電力管理、省エネ技術、IoT

約57,000

従業員¹

市場でのポジション

オートモーティブ

#1

TechInsights、
2025年3月

パワー

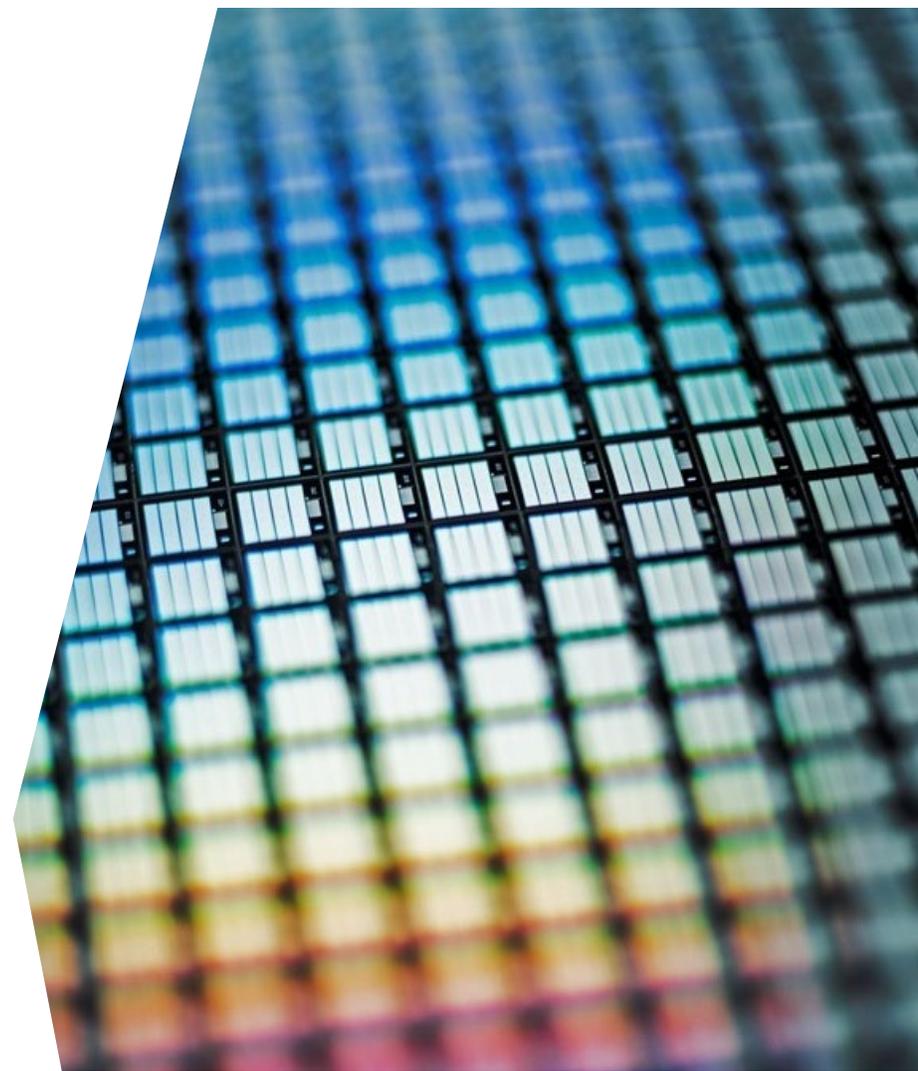
#1

Omdia、
2025年10月

マイクロコントローラー

#1

Omdia、
2025年11月



¹ 2025年9月30日現在

インフィニオン概要

成長分野



エネルギー
エコで効率的



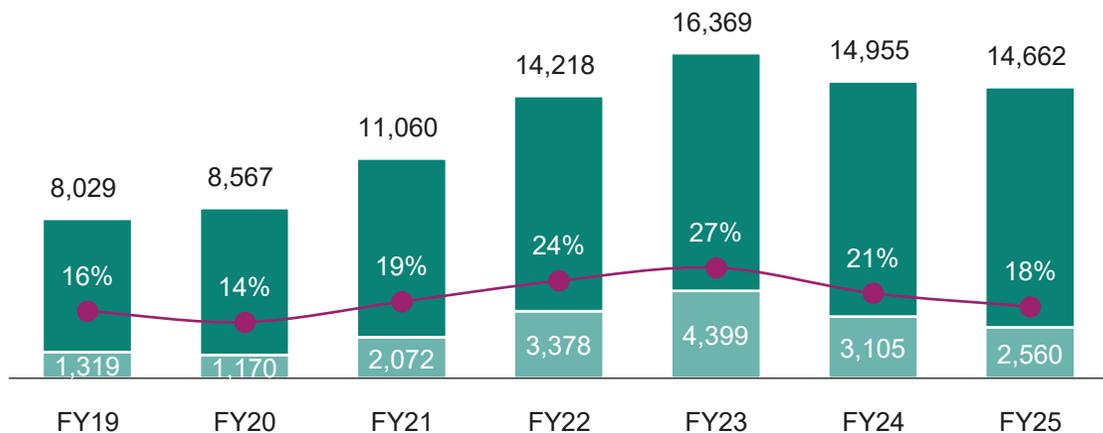
モビリティ
クリーンで安全



IoT
スマートでセキュア

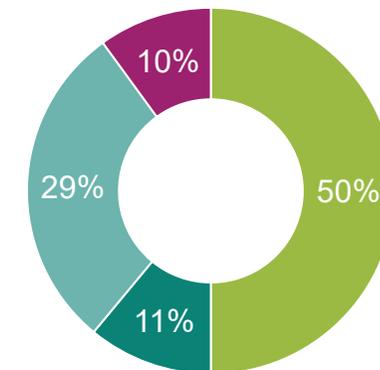
財務情報

[単位: 百万ユーロ] ■ 事業部合計利益 ■ 売上高 ● 事業部合計利益率



2025年度事業部別売上高¹

- オートモーティブ (ATV) 50%
- グリーン インダストリアル パワー (GIP) 11%
- パワー&センサー システムズ (PSS) 29%
- コネクテッド セキュア システムズ (CSS) 10%

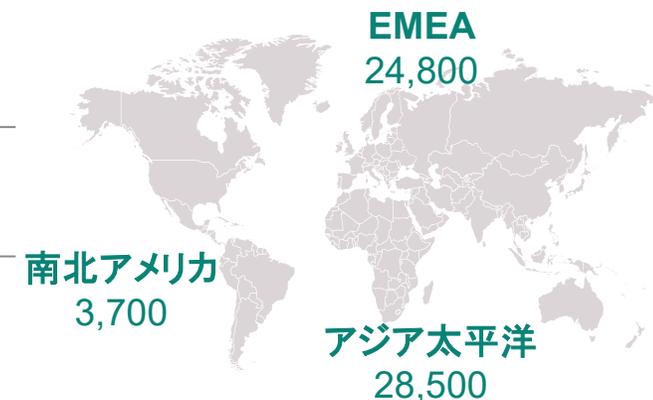


従業員¹

57,000
全世界の従業員数

75
研究開発拠点

14
製造拠点²



詳細情報: [Infineon Annual Report](#).

¹ 2025年度 (2025年9月30日現在) | ² 2025年9月30日現在

パワーシステムのリーダーとして、3つの主要材料に精通

- 原材料の確実なマルチソーシング
- 世界規模の製造拠点



- アプリケーションの理解
- パッケージングのノウハウおよびハイブリッド化の能力

パワーシステムのあらゆる材料および技術に関する主導的地位

シリコン

ダイオード – MOSFET – IGBT – ドライバー – コントローラー



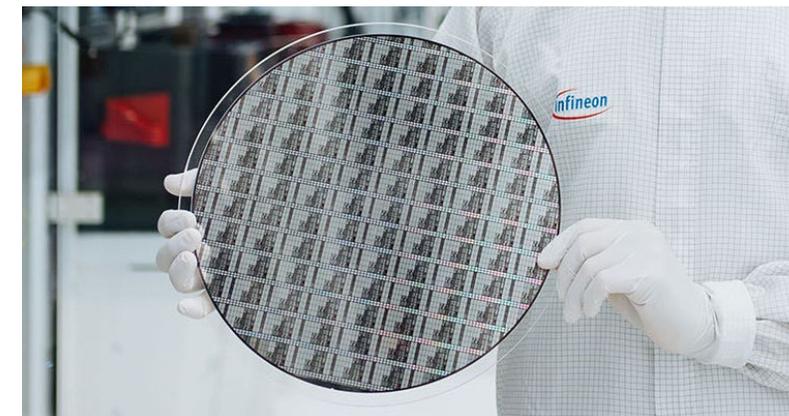
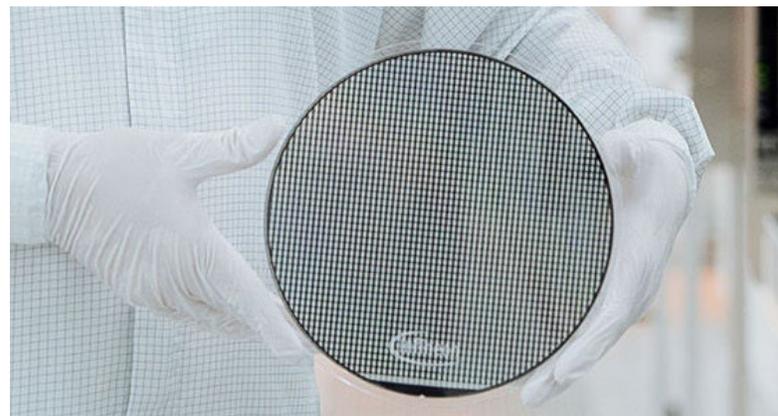
SiC (シリコンカーバイド)

ダイオード – MOSFET



GaN (窒化ガリウム)

HEMT – ドライバー



IoTのリーダーとして、力強く成長するマルチアプリケーション市場に対応し、デジタル化を推進



コンシューマーIoT



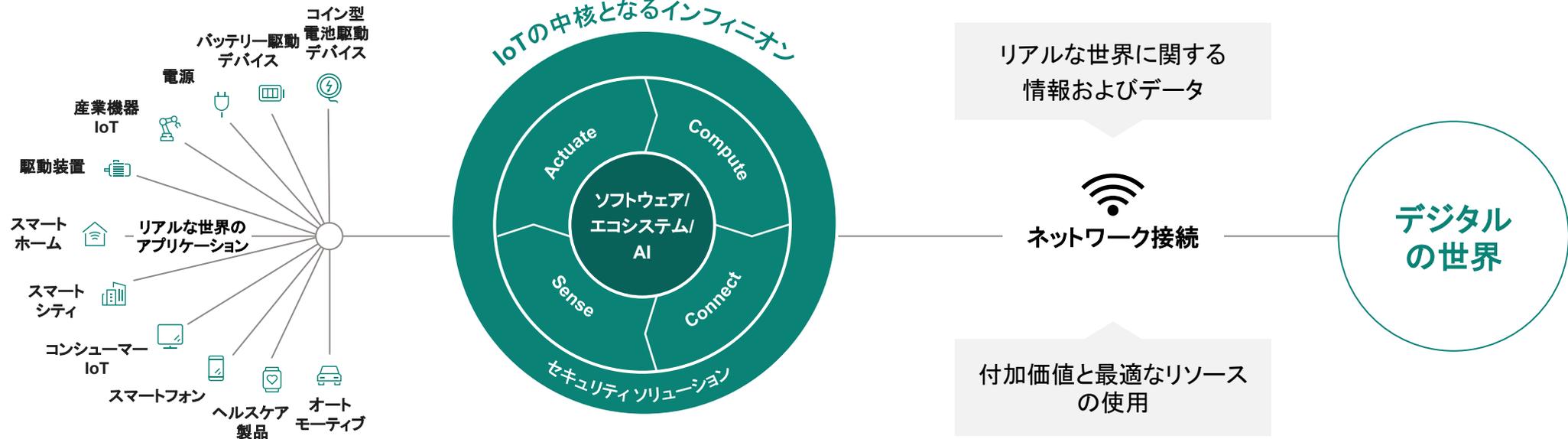
産業機器IoT



車載用IoT



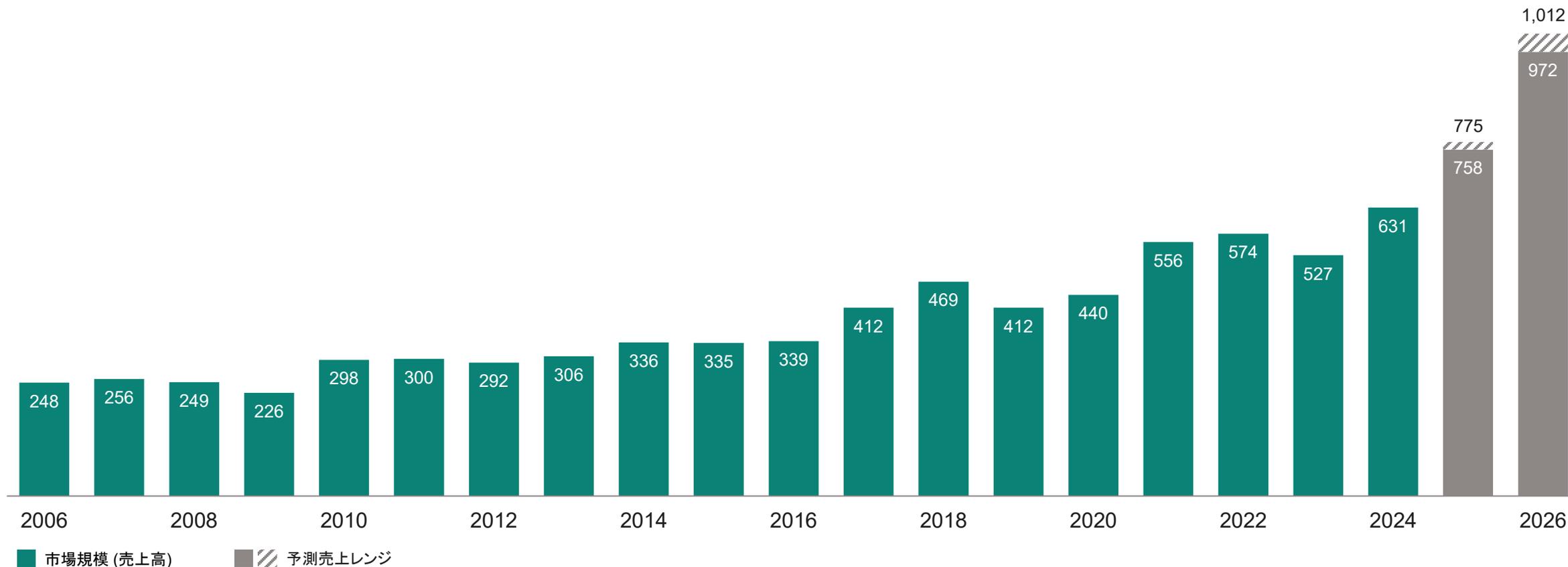
製品: MCU – コネクティビティ (Wi-Fi、BLE、NFC) – センサー – セキュリティ – 電源およびスイッチ



半導体市場予測：今年は1兆米ドルに達する見込み

世界半導体市場

[単位: 10億米ドル]



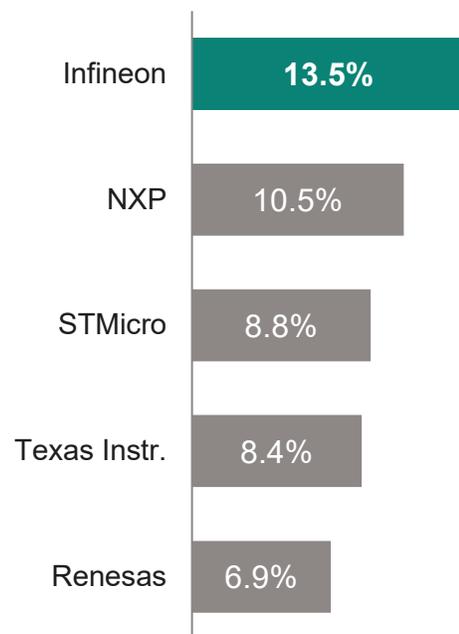
出典: 過去データはWSTS | 予測: WSTS、Omdia、Gartner、TechInsights による (最終更新2026年1月26日)

インフィニオンは車載用およびパワー半導体で首位 マイクロコントローラー市場全体でも首位



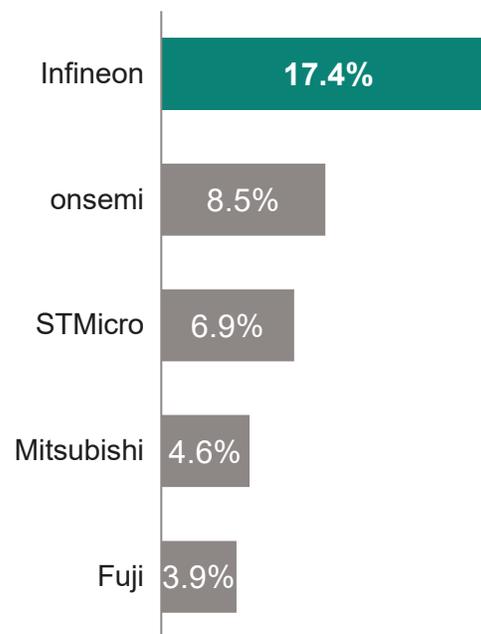
車載用半導体

2024年 市場規模:684億米ドル¹



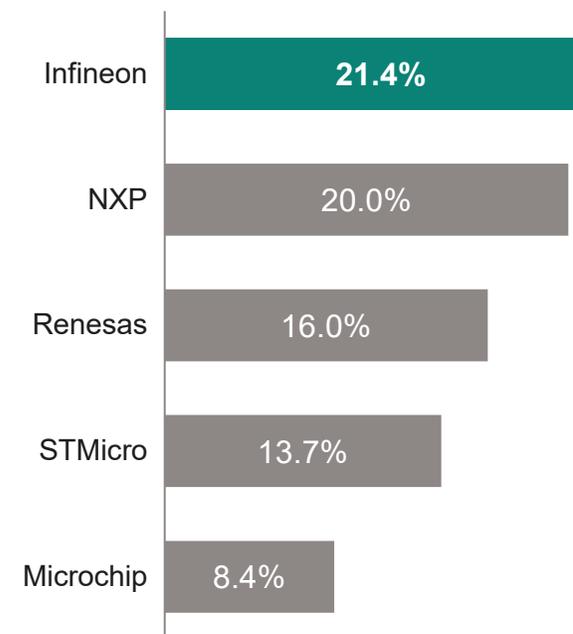
パワー半導体

2024年 市場規模:328億米ドル²



マイクロコントローラーのサプライヤー

2024年 市場規模:223億米ドル³



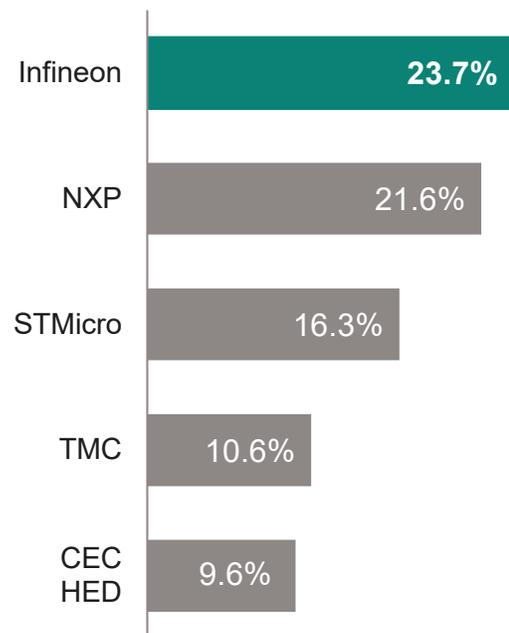
¹ TechInsights: Automotive Semiconductor Vendor 2024 Market Shares. 2025年3月。| ² Omdia: Power Semiconductor Market Share Database – 2H25 (2024 Base Year). 2025年10月の調査による。| ³ Omdia: Annual 2001-2024 Semiconductor Market Share Competitive Landscaping Tool – 3Q25. 2025年11月の調査による。| この結果はインフィニオン テクノロジーズが保証するものではありません。第三者自身の責任にてご利用ください。

インフィニオンはセキュリティICおよびMEMSマイクロフォンで明らかに1位、NORフラッシュ市場で4位



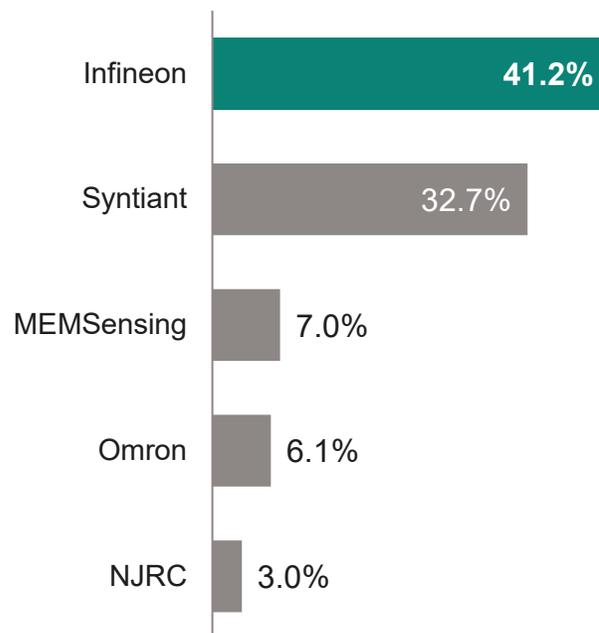
セキュリティIC

2024年 市場規模: 33億米ドル¹



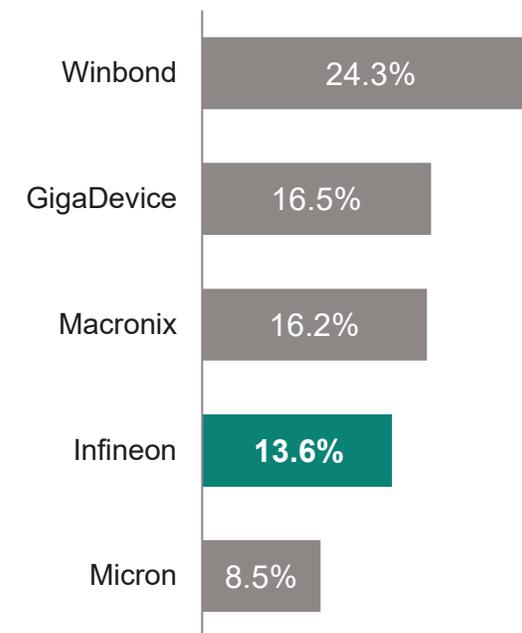
MEMSマイクロフォン

2024年 市場規模: 61億個²



NORフラッシュ

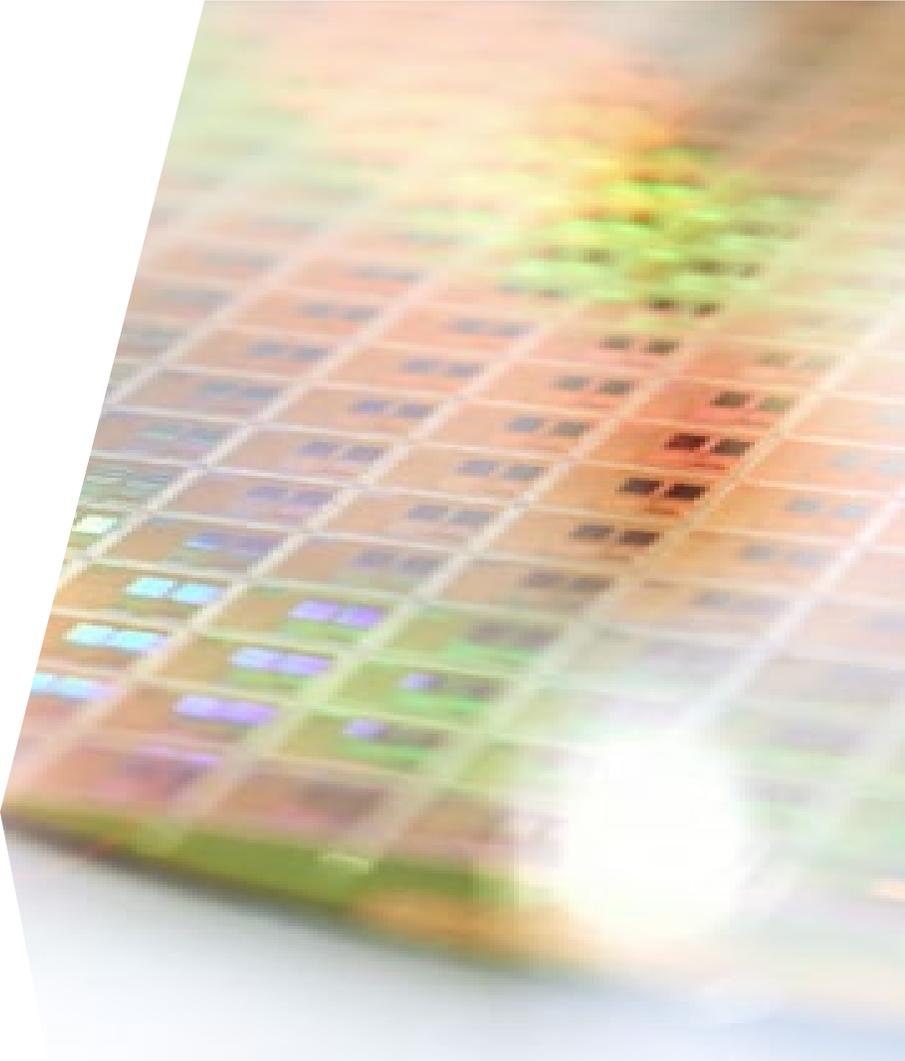
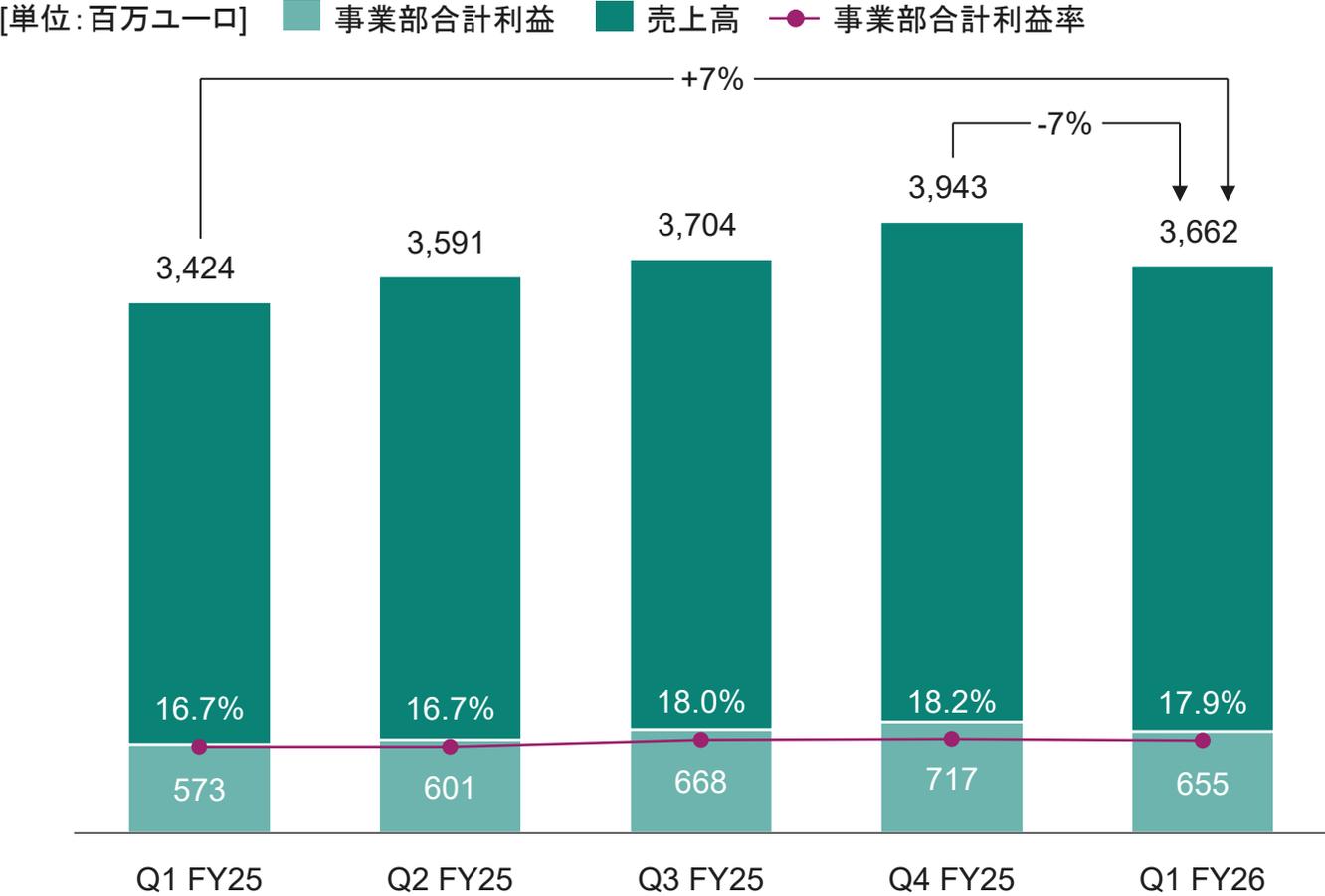
2024年 市場規模: 30億米ドル³



¹ ABI Researchの許諾を得て公開。 – 出典: ABI Research Custom: Secure IC Revenues by Manufacturer (NFCを除く). 2025年8月。 | ² Omdia: MEMS Microphone Report – 2025 Database. 2025年9月の調査による。 | MEMSマイクロフォンダイのサプライヤー。 | ³ Omdia: Annual 2001-2024 Semiconductor Market Share Competitive Landscaping Tool – 3Q25. 2025年11月の調査による。 | この結果はインフィニオンテクノロジーズが保証するものではありません。第三者自身の責任にてご利用ください。

財務実績

売上高および事業部合計利益



事業部別売上割合¹

オートモーティブ



パワー&センサー システムズ



グリーン インダストリアル パワー



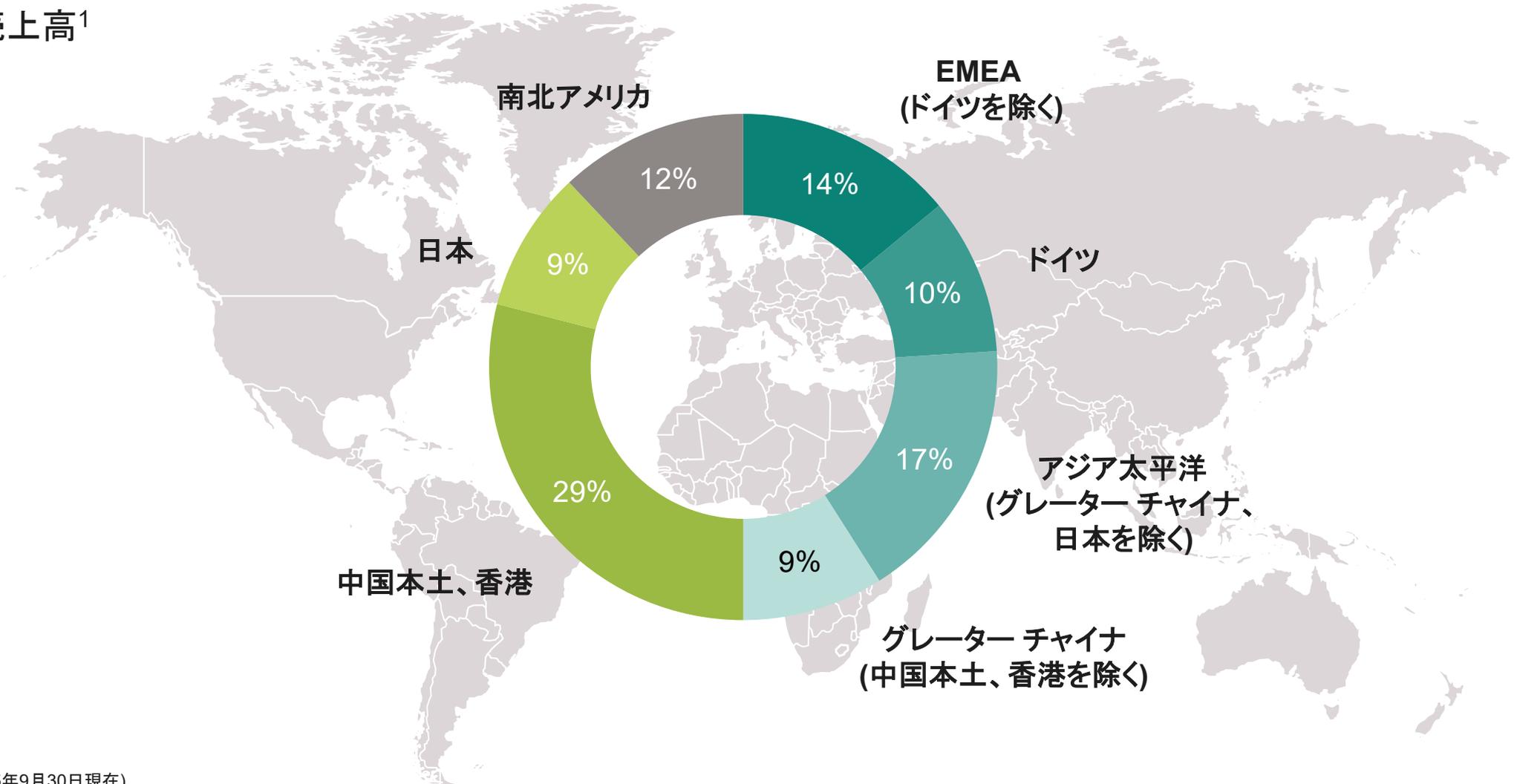
コネクテッド セキュア システムズ



¹ 2025年度 (2025年9月30日現在)

インフィニオンは世界の主要地域で事業を展開

地域別売上高¹

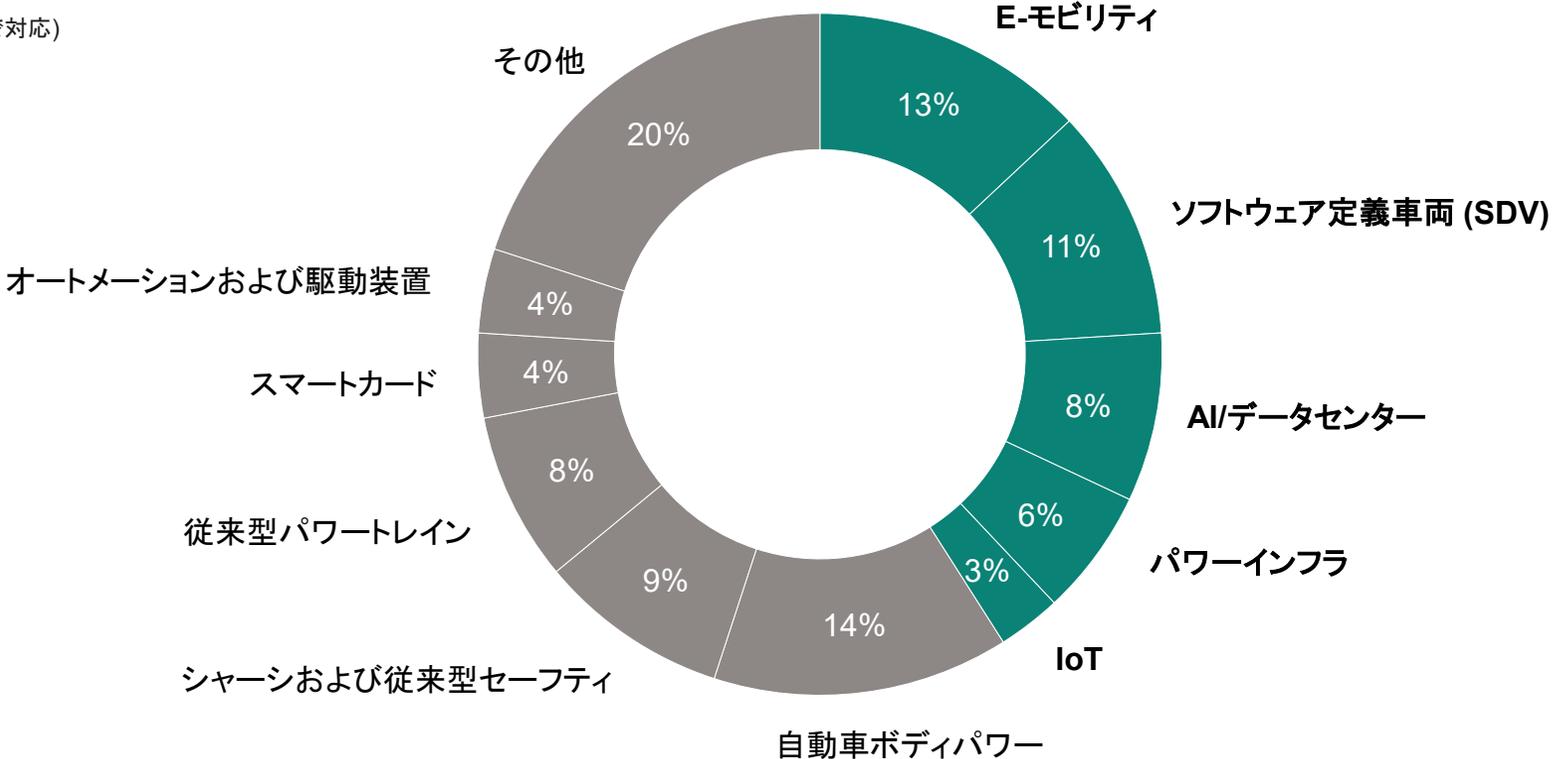


¹ 2025年度 (2025年9月30日現在)

主要アプリケーションでバランスの取れたポートフォリオ

主要アプリケーション別売上高¹

- 主な成長要因 (複数の事業部で対応)
- その他の主要アプリケーション



¹ 2025年度 (2025年9月30日現在)

オートモーティブ



オートモーティブ事業本部 マイクロエレクトロニクスにより クリーンで安全かつスマートな未来のモビリティを実現

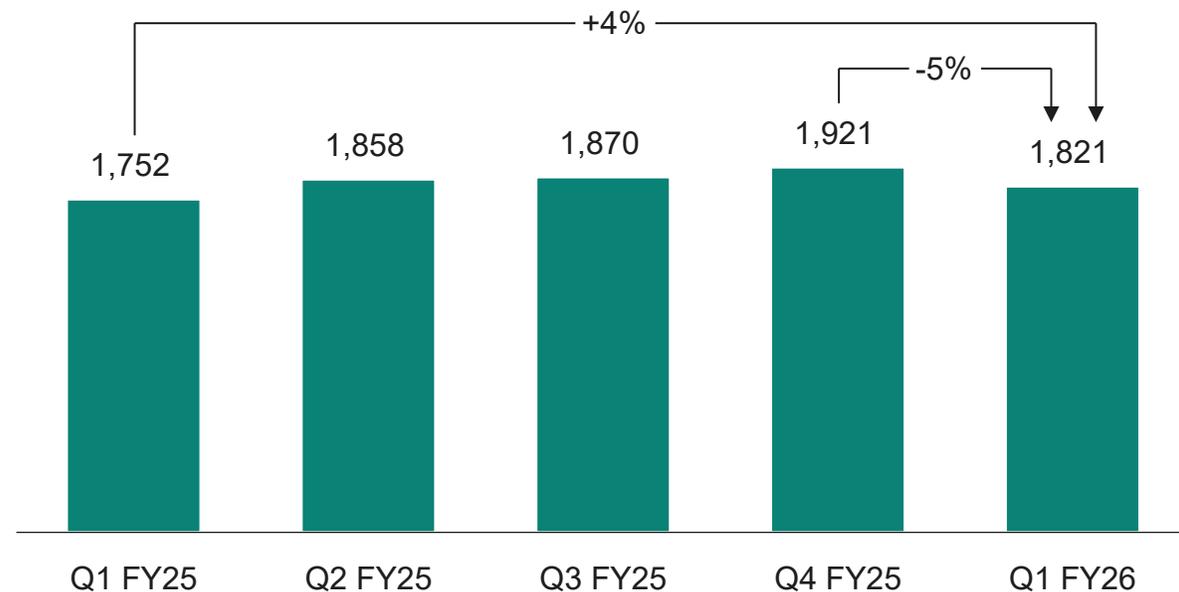


コア アプリケーション: アシスト システムおよびセーフティ システム、コンフォート エレクトロニクス、
エンターテインメント、パワートレイン、セキュリティ

売上高

[単位: 百万ユーロ]

■ 売上高

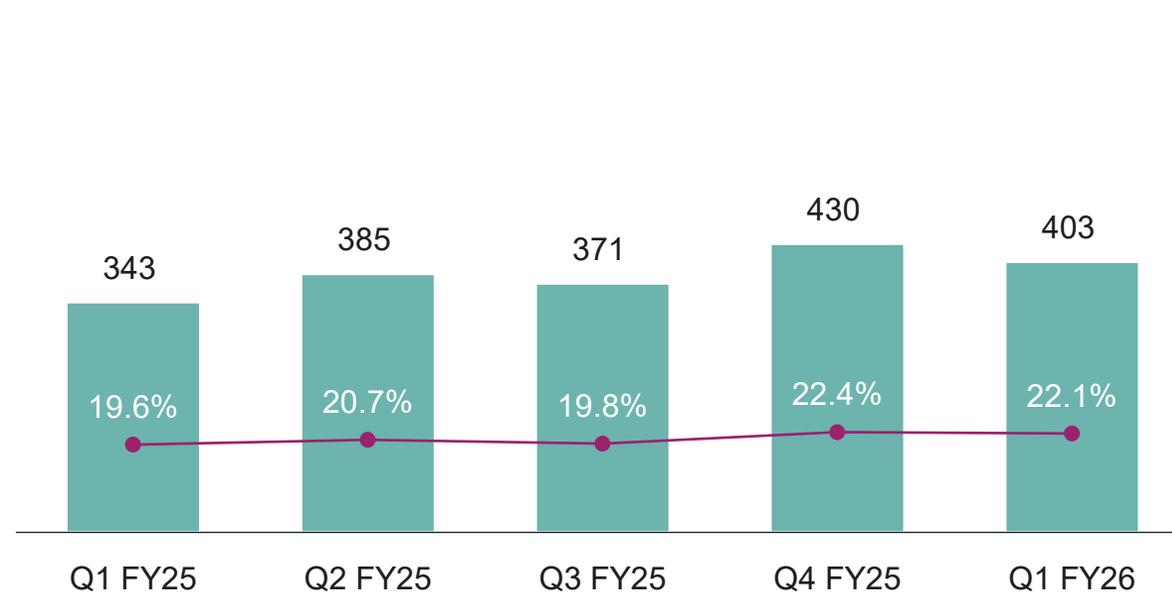


事業部合計利益

[単位: 百万ユーロ]

■ 事業部合計利益

● 事業部合計利益率



グリーン インダストリアル パワー



グリーン インダストリアル パワー事業本部 枯れることのないグリーンエネルギーで世界を動かす

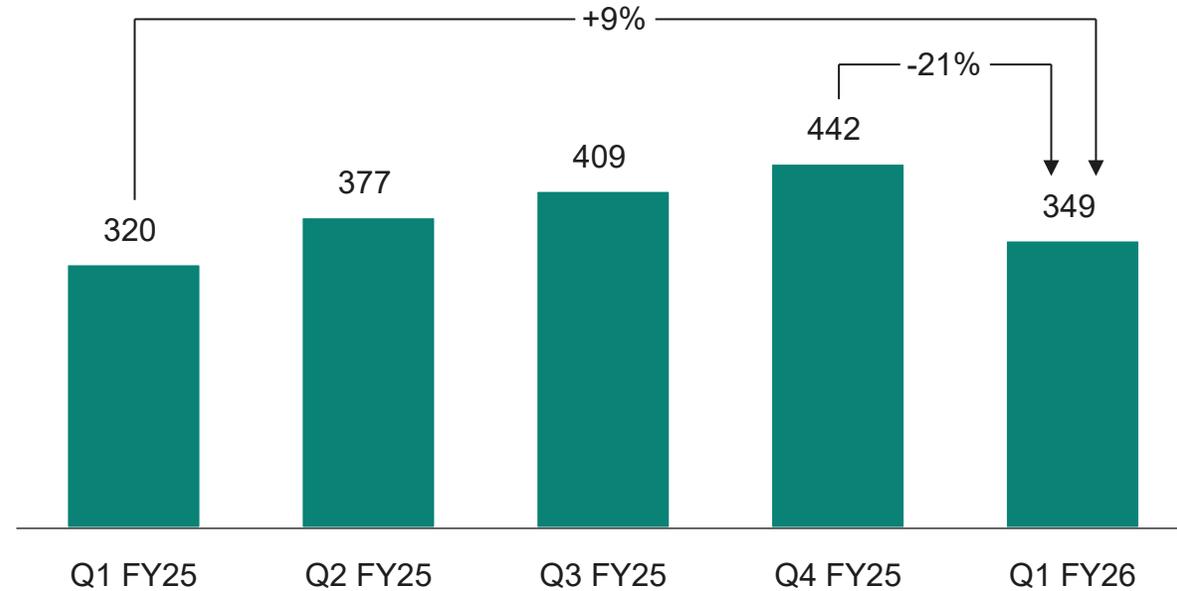


コア アプリケーション: 空調テクノロジー、発電、蓄電、エネルギー伝送、家電、産業用駆動装置、産業用電源装置、産業用車両、公共輸送

売上高¹

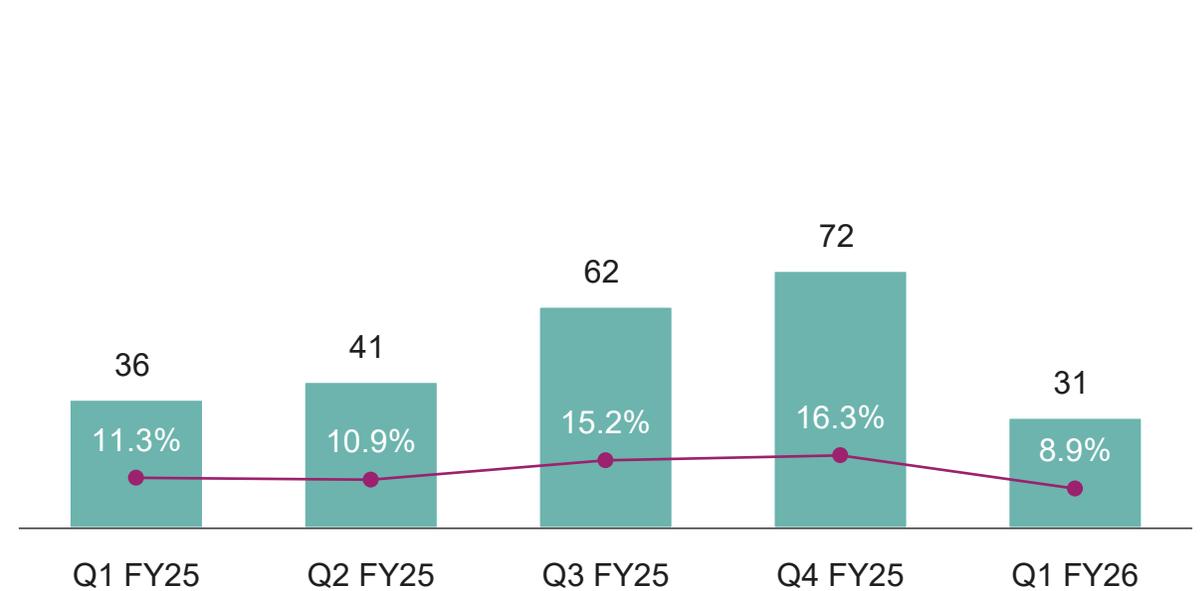
[単位:百万ユーロ]

■ 売上高



事業部合計利益¹

[単位:百万ユーロ] ■ 事業部合計利益 ● 事業部合計利益率



¹「Power Drivers & Signal ICs」事業分野がGIPからPSSに移管されたことにより、過去にさかのぼって数値調整を実施

パワー& センサー システムズ

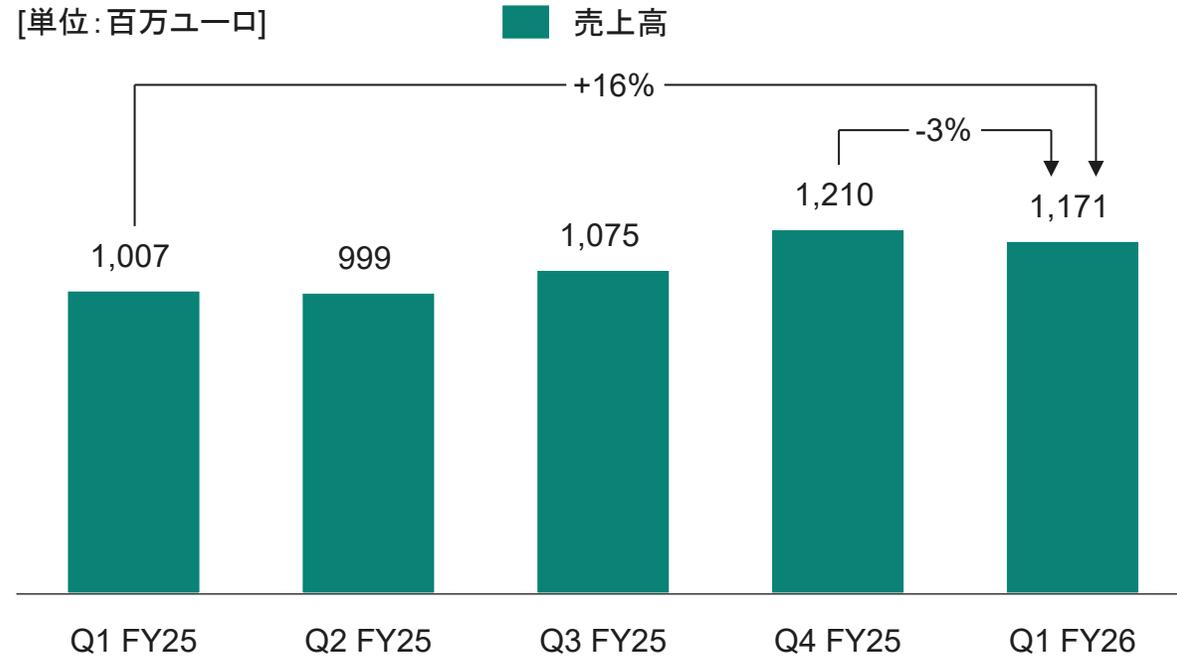


パワー&センサー システムズ事業本部

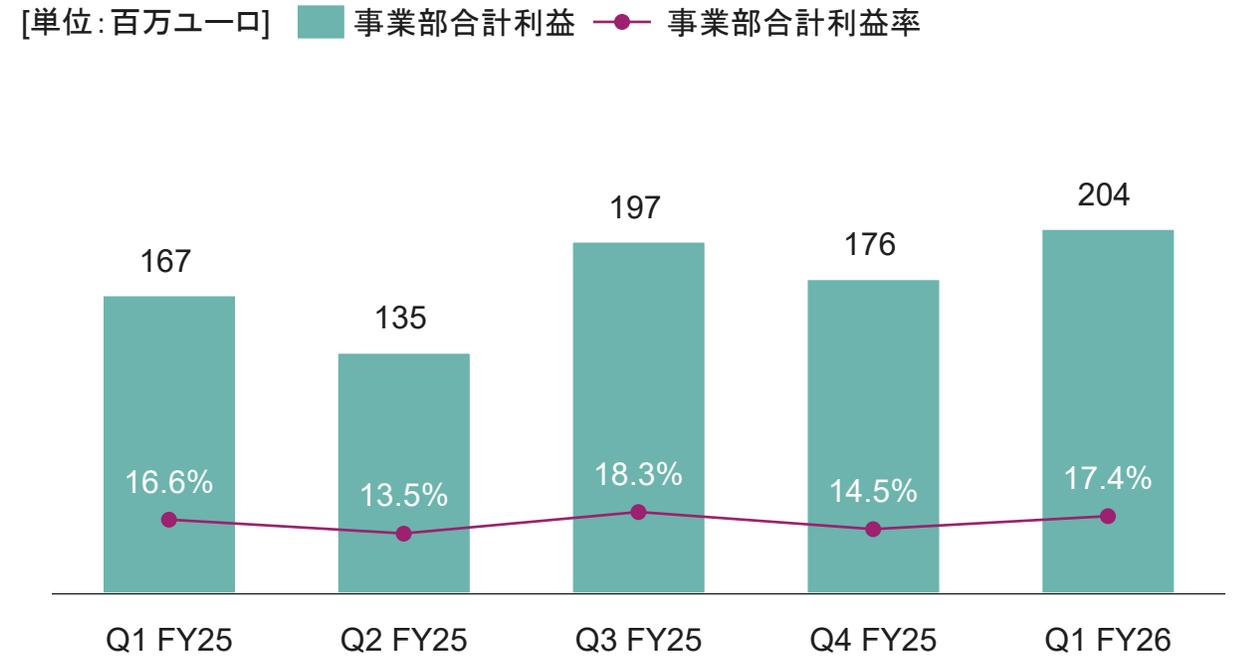
最先端の電力管理、センシング、データ通信をドライブ

コア アプリケーション: オーディオアンプ、自動車用エレクトロニクス、BLDCモーター、携帯電話通信インフラ、電気自動車用充電ステーション、ヒューマン マシン インターフェース、IoT、LED/従来型照明システム、屋上太陽光発電システム用マイクロコンバータ、モバイル デバイス、パワー マネジメント、過酷な環境下の特殊アプリケーション

売上高¹



事業部合計利益¹



¹ 「Power Drivers & Signal ICs」事業分野がGIPからPSSIに移管されたことにより、過去にさかのぼって数値調整を実施

コネクテッド セキュア システムズ



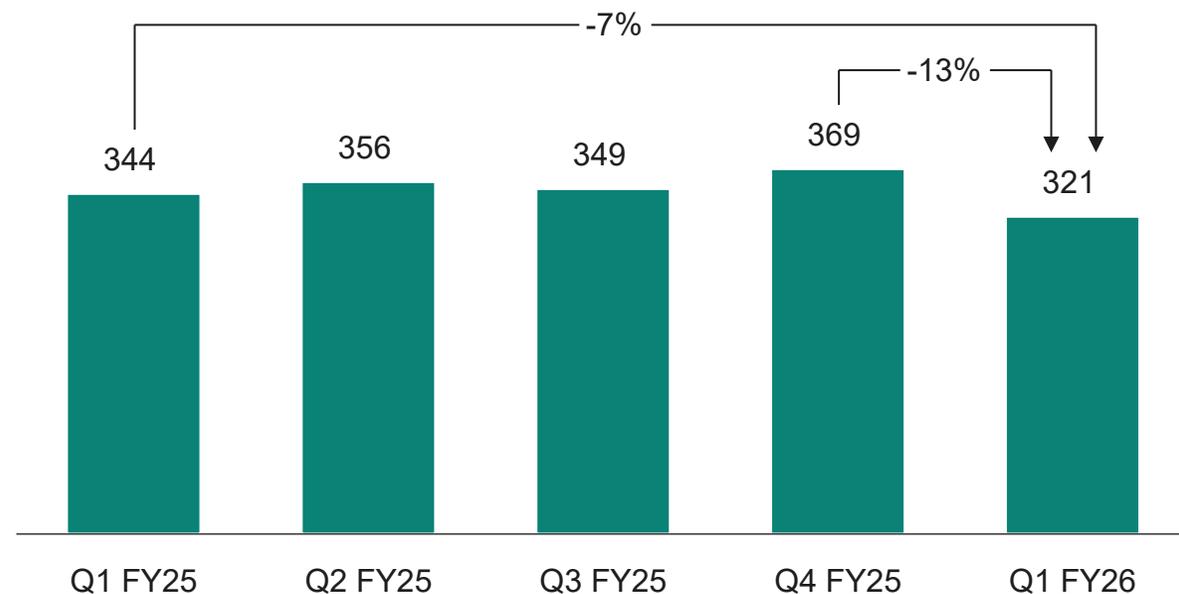
コネクテッド セキュア システムズ事業本部 IoTを支える

コア アプリケーション: 認証、車載、家電、政府系ID、IoT、モバイル通信、決済システム、発券、アクセスコントロール、トラステッド コンピューティング

売上高

[単位:百万ユーロ]

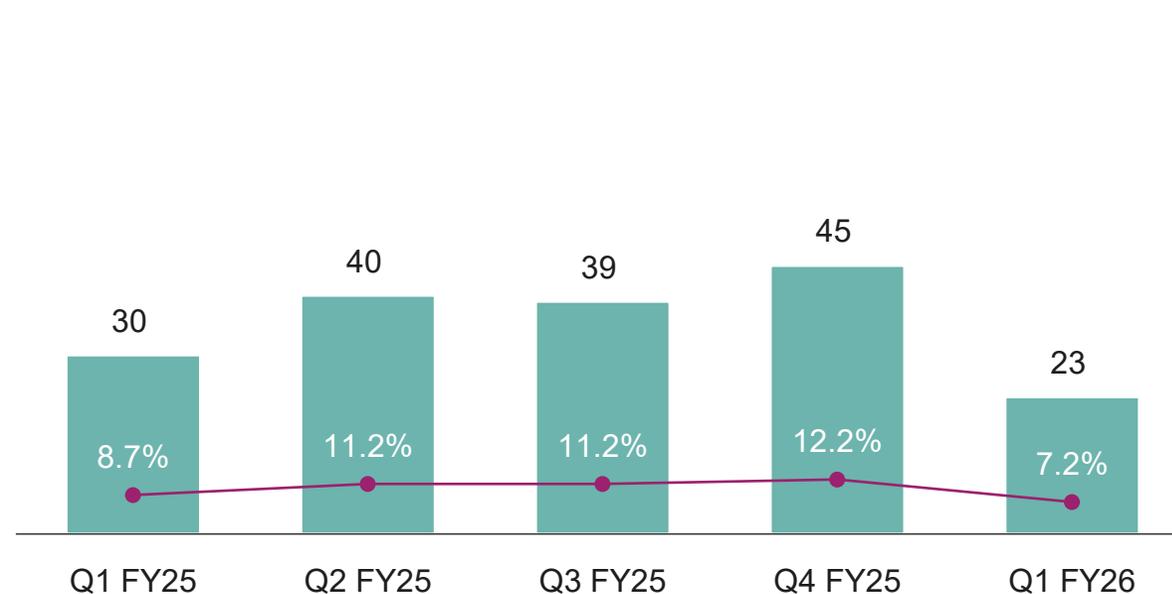
■ 売上高



事業部合計利益

[単位:百万ユーロ]

■ 事業部合計利益 ● 事業部合計利益率



バランスのとれた顧客構成

2025年度販売チャネル別売上 (総売上額の10%超を占める顧客はいない)

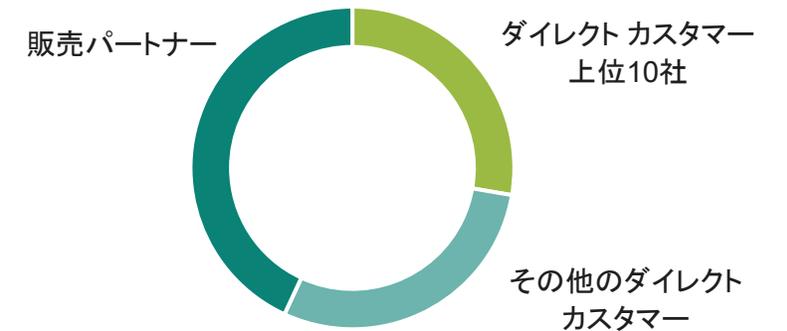
販売パートナー¹



ダイレクト カスタマー 上位10社¹



EMSパートナー¹



¹ アルファベット順

システムのノウハウとアプリケーションへの理解がお客様との緊密な関係を築く

オートモーティブ

グリーン インダストリアル パワー

パワー&センサー システムズ

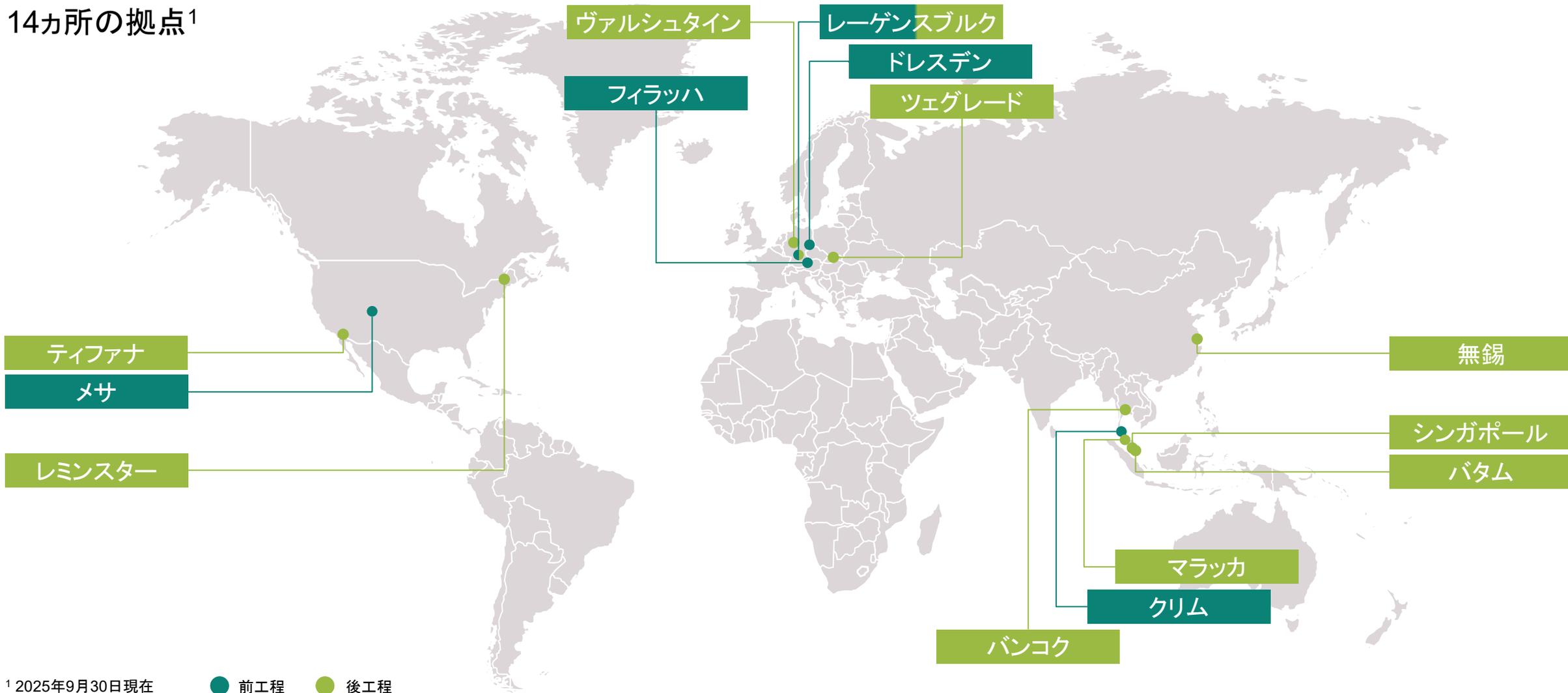
コネクテッド セキュア システムズ

EMSパートナー

販売パートナー

インフィニオンは前工程および後工程の製造拠点をグローバルに展開

14カ所の拠点¹



¹ 2025年9月30日現在

● 前工程 ● 後工程

グローバルな研究開発活動



約 15%

インフィニオンの売上高の約15%が研究開発 (R&D) に投資されています。2025年度のR&Dへの投資額は約22億ユーロに達しています。

全製品で29,700件の特許および特許出願

この数字は高レベルの革新力という強みと長期的な競争力を示しています。インフィニオンは2025年度だけでも約1,900件の新しい特許を登録しました。

多数の革新的なエコシステム

技術系企業、大学、研究所とのつながりはインフィニオンにとって重要なものです。

28の国と地域に75¹拠点:

南北アメリカ	カナダ (カナダ); グアダハラハラ、ティファナ (いずれもメキシコ); アンドーヴァー、オースティン、チャンドラー、コロラド スプリングス、エルセグンド、アーバイン、レミンスター、レキシントン、リンウッド、モリスビル、ポートランド、リチャードソン、サンディエゴ、サンノゼ、ウォーウィック (すべて米国)
アジア太平洋	アーメダバード、バンガロール、ヴァドーダラー (すべてインド); バタム (インドネシア); 盆唐 (ブンドン)、ソウル (いずれも韓国); イポー、クリム、マラッカ、ペナン (すべてマレーシア); モンティンルパ (フィリピン); シンガポール; サムットプラカーン(タイ); ハノイ (ベトナム)
グレーターチャイナ	成都、上海、深圳、無錫、西安 (すべて中国); 新竹、台北 (いずれも台湾)
日本	名古屋、東京 (いずれも日本)
欧州	グラーツ、クラゲンフルト、リンツ、フィラッハ (すべてオーストリア); ル ピュイ=サント=レパラード (フランス); アウグスブルク、ドレスデン、デュースブルク、エアランゲン、エットリンゲン、イルメナウ、ランゲン、ノイビーベルク、レーゲンスブルク、ゾースト、ヴァルシュタイン (すべてドイツ); ブダペスト、ツェグレード (いずれもハンガリー); コーク、ダブリン (いずれもアイルランド); ネタニア (イスラエル); パデュア、パヴィーア (いずれもイタリア); ナイメーヘン(オランダ); プラショヴ、ブカレスト、クルジュ=ナポカ、ヤシ (すべてルーマニア); ストックホルム (スウェーデン); チューリッヒ (スイス); ベオグラード (セルビア); ブリストル、レッドヒル (いずれも英国); リヴィウ (ウクライナ)

¹ 2025年9月30日現在

インフィニオンは気候目標を上回る成果を達成、サステナビリティのロールモデルと市場で評価



100%
グリーン電力



PCF¹ 対象 50%
製品ポートフォリオに占める割合

-84%
2019年ベースライン
排出量との比較



76%
過去最高の廃棄物
リサイクル率²

32%
水リサイクル率



1:53
正味環境便益、
1:45から増加



2025
SBT目標妥当性が認定される

当社実績の社外からの評価



Ecovadis「プラチナ」ステータス
受賞



MSCI ESGでAAA 評価

Member of
**Dow Jones
Sustainability Indices**
Powered by the S&P Global CSA

Dow Jones Sustainability Index
に採用



CDPの気候変動および
水セキュリティでBランク



ISS ESG コーポレートレーテ
ィングで「プライム」ステータス



業界トップパフォーマー

¹ 製品カーボンフットプリント (Product Carbon Footprint) | ² 過去のサステナビリティレポートとの比較

インフィニオンのグローバル環境サステナビリティ戦略は4つの活動分野に注力



製造拠点におけるサステナビリティ

製造施設、建物、工場のフットプリントを最小限に抑えます



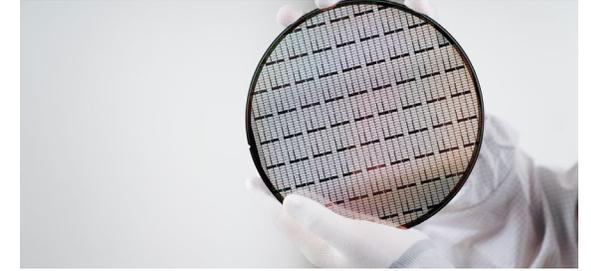
サプライチェーン

インフィニオンはサプライチェーン全体を通じて、環境を意識し、社会的責任のある行動をとります



2つのトランスフォーメーション

デジタル化とサステナビリティの融合により、未来に対応可能な責任ある組織を実現します



製品を通じて

当社の製品は、脱炭素化に大きく貢献する多数のさまざまな用途に組み込まれています



「インフィニオン テクノロジーズの最高デジタル サステナビリティ責任者として、世界中の当社の同僚、お客様、パートナーの皆様とともに、デジタル トランスフォーメーションとグリーン トランスフォーメーションの両方を推進するために、私の権限を行使します。これは、新しい画期的なアイデアを実現することでもあります」

エルケ ライヒャルト
最高デジタル サステナビリティ 責任者 (CDSO)



インフィニオンは拘束力のあるCO₂削減目標にコミットしています

- 1 | インフィニオンは、2020年に発表したとおり、2030年までにスコープ1および2で100% CO₂ニュートラルという目標に引き続きコミットします。これには、削減できない比較的少量の排出に対する補償を含みます。
- 2 | 主要な削減手段としては、グリーン電力、エネルギー効率化、温室効果ガス (GHG) の自主的削減があります。
- 3 | スコープ1および2の削減目標は、パリ協定に準拠して、世界の気温上昇を1.5°Cに抑制することです。具体的には、インフィニオンは、2030年までにスコープ1および2のGHG絶対排出量を2019年と比較して72.5%削減することをSBTiに対してコミットしています。
- 4 | さらに、インフィニオンは、スコープ3の排出目標を定めています。これは、サプライヤーの72.5%が2029年までに科学的根拠に基づく目標を設定するというものです。

スコープ1 エネルギー起源の直接排出、PFCガス。| スコープ2 電気、熱、冷却。| スコープ3 購入製品およびサービス、資本財、スコープ3に関連するエネルギー、上流側の輸送、廃棄物、出張、従業員の通勤、リース資産。

企業の社会的責任: インフィニオンは環境メリットを創出

さまざまな分野のアプリケーション (車載用電子機器、産業用ドライブ、太陽光および風力エネルギー) で、インフィニオンの製品は、その寿命期間内に約1億4300万トン (CO₂換算) のCO₂削減を実現します。欧州の電気エネルギーミックスと比較すると、これは、欧州連合の年間正味発電量の約21.2%に相当します。

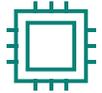


正味環境便益: 1億4000万トン超のCO₂排出を削減

¹ この数値は、スコープ1 (エネルギー起源の直接排出、PFCガス)、2 (電気、熱、冷却) および3 (購入製品およびサービス、資本財、スコープ3に関連するエネルギー、上流側の輸送、廃棄物、出張、従業員の通勤、リース資産) のすべての報告値を考慮しています。これは、社内の収集データと外部入手の換算係数に基づいており、2025年度に関するものです。

² この数値は2024年 (暦年) に関するもので、以下に示す分野を考慮しています。電気自動車、再生可能エネルギー (風力および太陽光) および産業用ドライブ。CO₂削減量は、半導体が使用される技術によってなされる削減の可能性に基づいて算定しています。CO₂削減量は、社内外の専門家の推定に基づき、インフィニオンの市場シェア、最終用途での半導体使用量、当該技術の製品寿命を基礎に割り当てられます。

業界に先駆けてプロダクト カーボン フットプリント データをお客様に提供

 企業としてのアクションから個別の製品レベルに至るまで、透明性を確保

 お客様は、バリューチェーンにおけるカーボン フットプリントについて、より深い理解が可能

 お客様自身のCO₂排出削減戦略をより効果的に促進する手段を創出



「包括的なプロダクト カーボン フットプリント データを提供することにより、ネットゼロ社会というビジョンを推進し、お客様がより一層効果的に二酸化炭素排出を削減できるようにします。」

エルケ ライヒャルト
最高デジタル サステナビリティ 責任者 (CDSO)

インフィニオンは、人権、環境、安全な労働条件の尊重を促進します

一致団結して人権のために

国際的に認められた人権の原則および基準、すなわち国際人権章典および世界人権宣言に対する当社のコミットメントは、当社の以下の文書に反映されています。

- CSRポリシー
- 人権に関する方針
- 企業行動指針
- サプライヤー行動規範

何らかの人権侵害の疑いまたは懸念がある場合、すべての利害関係者は、当社の人権責任者もしくはコンプライアンス部門に対して、または公益通報用ホットラインのインフィニオンインテグリティラインを通じて、報告することができます。

環境、エネルギー、安全衛生のための統合管理プログラム (IMPRES)

IMPRESは、社内で開発された管理システムであり、法的要件を満たすと同時に以下の事項を確保することを目的としています。

- 効率的な資源管理
- 高度な安全衛生基準
- 環境保護
- 効率的なエネルギー管理

IMPRESは、以下の規格に従って構成され、認証を受けています。



ISO
14001¹



ISO
45001¹



ISO
50001²

¹ 2005年より、インフィニオンは、すべての主要製造拠点および本社で世界的に認証取得。| ² 2012年より、インフィニオンは、欧州最大の製造拠点および本社で認証取得。

インフィニオン従業員が創るより良い未来

インフィニオンでは世界の100を超える国の出身者57,000名¹の従業員がひとつのミッションを共に追求：暮らしをより便利に、安全に、エコに革新すること。詳細は www.infineon.com/careers

プリーティ バラン

シニア ディレクター、フィールド セールス、リボニア



「お客様との協働により、イノベーション、安全、セキュリティを通じてモビリティを改革することは、やりがいを感じます」

トーマス ジェシンスキー

メンテナンス テクニシャン、ドレスデン



「私たちメンテナンス テクニシャンの仕事は、生産が止まらないようにすることです。全員が協力して故障を発見し、設備を再稼働できるようになったとき、チームワークはありがたいものだと思います」

マーセル クーバ

ディレクター、フィールドアプリケーションエンジニアリング、ミュンヘン



「サイプレスの買収によって、インフィニオンは新しい車載アプリケーション向けにクラス最高のシステム ソリューション一式を提供できます」

パメラ リン博士

シニア マネージャー、データ サイエンティスト アナリティクス、無錫



「アドバンスド データ アナリティクスとAI技術を使ってインテリジェント システムを生み出し、複雑なビジネス上の問題を解決したり、生産の効率化を推進したりするのは、素晴らしいことです」

¹ 2025年9月30日現在

インフィニオンの競争優位性: 高品質を誇る業界リーダー

インフィニオンの企業方針: 「約束したことを実現するのが インフィニオンの品質」

インフィニオンの目標: 以下のコミットで不良ゼロを目指す:
コミットした機能性、信頼性、時間、量、コストを提供する。

インフィニオンの品質向上要因:



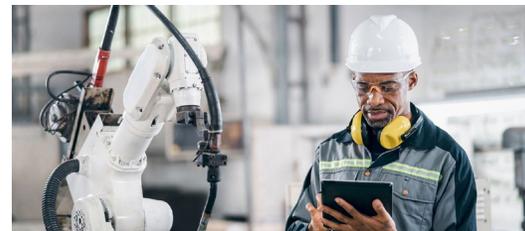
お客様中心

お客様のニーズを理解し、適切な製品およびサービスを納期どおりに提供する。



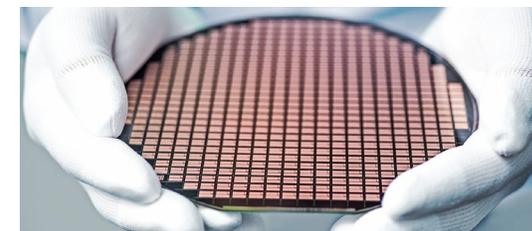
品質のためのリーダーシップ

組織内で品質目標に重点を置くよう徹底する。効果的、効率的、迅速かつデータ駆動で業務を遂行する。



逸脱回避の文化

逸脱回避、早期発見、迅速対応、体系的学習に努める。



ライフサイクルの安定性

開発、製品立ち上げおよび製造を管理し、確実にリスクマネジメントを実施する。

インフィニオンの基盤: ISO 9001、IATF 16949、AS 9100、IEC 17025、ISO 26262などの国際規格

インフィニオンのソーシャルメディア アカウント



www.linkedin.com/company/infineon-technologies/



www.youtube.com/c/InfineonTechnologiesAG



www.instagram.com/infineon_technologies/



www.facebook.com/infineon



Disclaimer

Specific disclaimer for Omdia – part of Informa Tech – reports, data and information referenced in this document:

Information is not an endorsement of Infineon Technologies AG. Any reliance on these results is at the third party's own risk.

Specific disclaimer for S&P Global reports, data and information referenced in this document:

The S&P Global Mobility and S&P Global Commodity Insights reports, data and information referenced herein (the "S&P Global Materials") are the copyrighted property of S&P Global Inc. and its subsidiaries ("S&P Global") and represent data, research, opinions or viewpoints published by the relevant divisions within S&P Global, and are not representations of fact. The S&P Global Materials speak as of the original publication date thereof and not as of the date of this document. The information and opinions expressed in the S&P Global Materials are subject to change without notice and neither S&P Global nor, as a consequence, Infineon have any duty or responsibility to update the S&P Global Materials or this publication. Moreover, while the S&P Global Materials reproduced herein are from sources considered reliable, the accuracy and completeness thereof are not warranted, nor are the opinions and analyses which are based upon it. S&P Global and the trademarks used in the Data, if any, are trademarks of S&P Global. Other trademarks appearing in the S&P Global Materials are the property of S&P Global or their respective owners.

